



株式会社 ハピネス・アンド・ディ



2017年8月期
第2四半期
決算説明会

3174 東証JASDAQ

2017年4月25日

Happy Candle 2017 春夏 新作長財布

目 次

I. 2017年8月期上期営業の状況		2	~	9
II. 2017年8月期上期決算総括		10	~	13
III. 下期重点施策		14	~	22
IV. 株主還元（配当・自己株式の取得・株主優待）		23		

I . 2017年8月期 上期 営業の状況

◆ **新店は厳選した80坪前後の中型店舗を4店舗出店。
手頃な価格の商品とオープンスペースを活用した店舗を
イオンモールに出店。**

	年月	店舗名	坪数	出店SC
1	2016年 9月	ハピネス富士宮店 (静岡県)	78.4	イオンモール富士宮 内
2	〃	ハピネス土浦店 (茨城県)	80.2	イオンモール土浦 内
3	2016年 11月	ハピネス広島府中店 (広島県)	64.3	イオンモール広島府中 内
4	2016年 12月	ハピネス長久手店 (愛知県)	93.0	イオンモール長久手 内

土浦店（イオンモール土浦 内）



長久手店（イオンモール長久手 内）



◆ 適正面積への移転改装を含め5店舗の改装を実施。
前期からの好調なMDを水平展開して既存店に拡大。

	店舗名	出店SC		店舗名	出店SC
移 転 改 装 2 店 舗	ハピネス浜松店 (静岡県)	イオンモール浜松志都呂 内 同一フロアにて移転改装を実施 1階135坪 → 1階 83坪 適正面積となり坪効率が向上	改 装 3 店 舗	ハピネス八幡東店 (福岡県、79坪)	イオンモール八幡東 内
	ハピネス泉南店 (大阪府)	イオンモールりんくう泉南 内 同一フロアにて移転改装を実施 1階135坪 → 1階 74坪 適正面積となり坪効率が向上		ハピネス大和郡山店 (奈良県、99坪)	イオンモール大和郡山 内
				ハピネスおのだ店 (山口県、106坪)	おのだサンパーク 内
			小規模改装	パルナ店(茨城県)、札幌店ほか	



- ◆ 上期は不振店 2 店舗を閉店（下期 3 月にも 1 店舗を閉店）。
- 人員及び什器を新店にシフト（新店の出店コストの削減）
- 退店による業績改善効果は3,295万円（年間営業利益ベース）

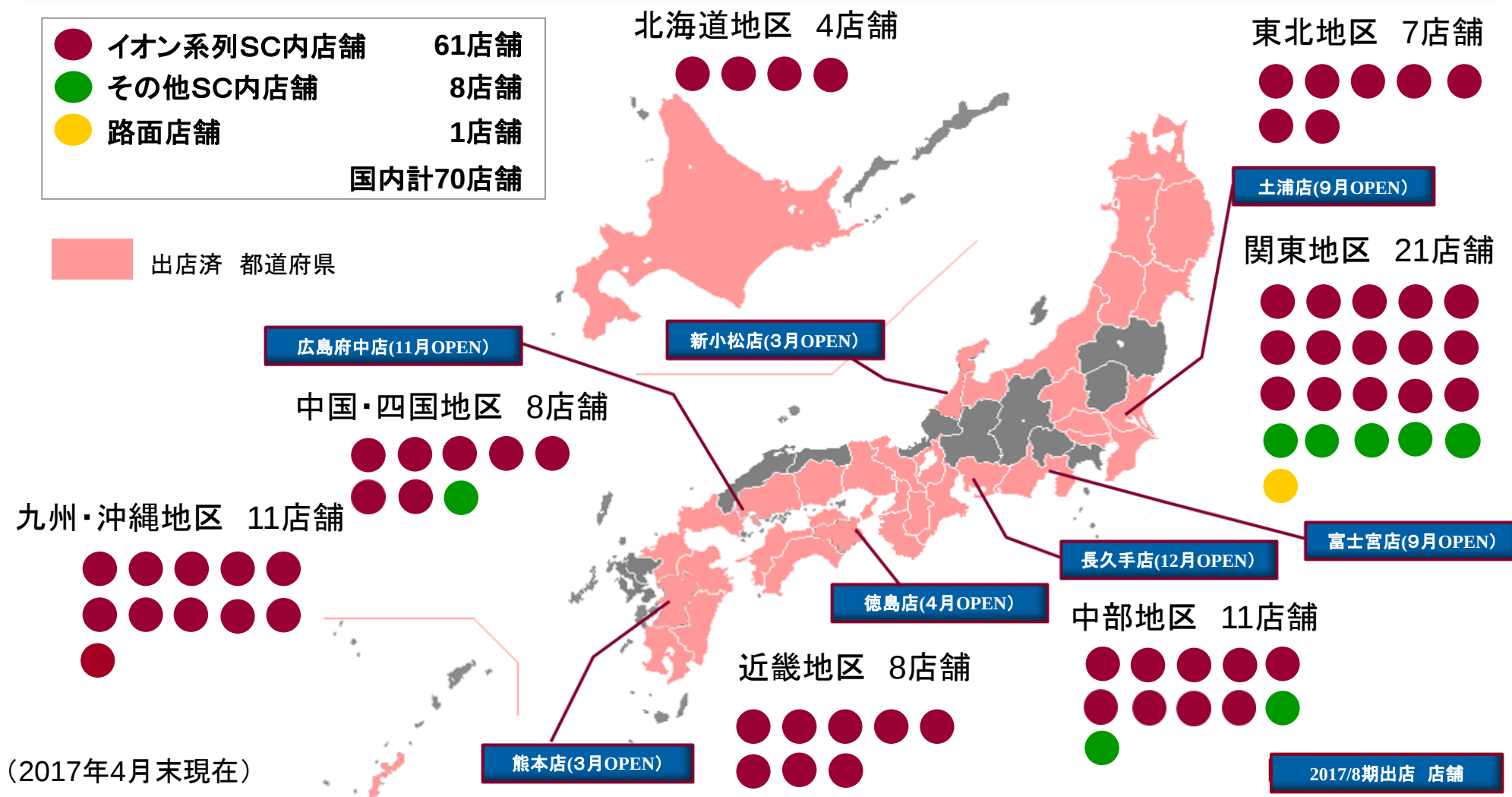
(千円)

	閉店時期	店舗名	坪数	転属人員 (定数ベース)	前期(26期)営業損益 ＝改善効果年間ベース換算	特別損失
1	2017年 2月	上 尾 店 (埼玉県)	41.2	3名	▲11,339	前期計上済
2	2017年 2月	与 野 店 (埼玉県)	48.3	3名	▲ 5,117	前期計上済
3	2017年 3月	和 泉 店 (大阪府)	45.3	3名	▲16,500	前期計上済
改善効果 (年間ベース換算での収支改善効果)				新店要員 9名	32,956千円	—

国内店舗展開

Happiness&D

2017年8月期 上期の出店4店舗、閉店2店舗により、上期末現在の店舗数は68店舗。
下期に入り3月の新小松店・熊本店、4月の徳島店の出店に3月閉店の和泉店を含めると
2017年4月末現在 全国 70店舗。



厳しい採用環境の中、人事制度の見直しとあらたな人事施策を導入。

従業員の処遇改善とモチベーションアップを図る。

< 上期中に導入した新制度・施策 >

① 臨時ベースアップの実施 : 店舗の全正社員を対象(2016年9月から実施)。

② 準社員の呼称を創設 : フルタイム勤務のパートタイマーに「正社員に準ずる社員」としての位置づけを明確化するために、「準社員」の呼称を創設(同9月から実施)。

③ 地域手当の増額改定 : 既存店舗の地域手当について一部増額改定。

④ 店舗求人の給与増額改定 : 中途正社員 月額 250,000円 (他諸手当あり)。
パートタイマー 時給 1,400円 (他諸手当あり)。

ハッピーキャンドル商品の売上高は 6億9,800万円（前年比107%、売上構成比 6.9%、売上総利益構成比13.0%）

女性ファッション誌掲載やInstagramなどのSNSによる広告宣伝を強化。
ジュエリー、バッグ、財布小物のいずれの売上高も前年同期比増加となる。



Happy Candle Instagram投稿キャンペーン



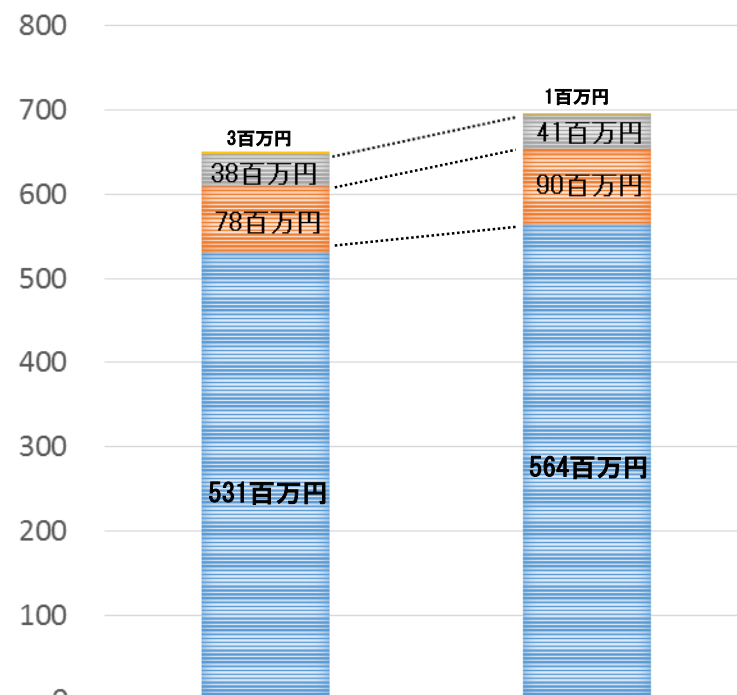
あなたの持っているHappy Candleのアイテムを写真に撮って、
ハッシュタグ「#myhappy candle」をつけて投稿しよう！
@brandshop_happinessをフォローしておく、
全国のブランドショップ ハビネスでのご購入の際に使える

投稿者全員に500円分のクーポンをプレゼント!!

📷 公式アカウントをフォロー

ハッピーキャンドル商品売上高

■ HCジュエリー ■ HCバッグ ■ HC財布小物 ■ HCギフト他

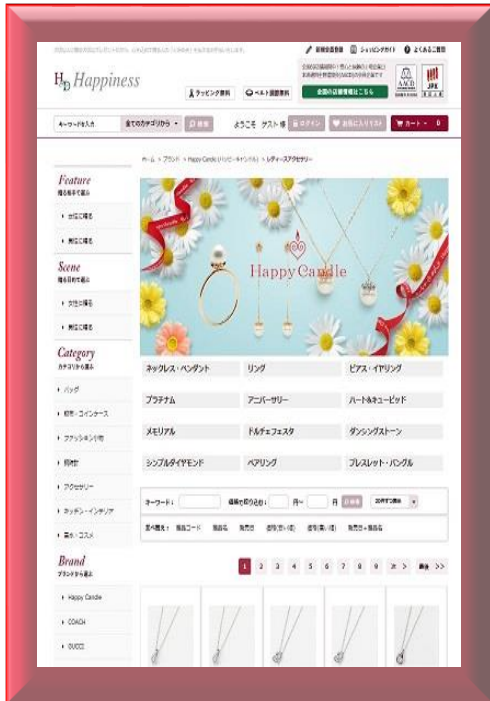


前年度('16/8期上期)	今年度('17/8期上期)
売上 652百万円	売上 698百万円(前年比107.0%)
(売上構成比 7.1%)	(売上構成比 6.9%)
(粗利構成比13.9%)	(粗利構成比13.0%)

EC部門はチャネル施策として、市場規模の大きい楽天の強化を図ったことで、売上は前年同期比 219%へ増加。

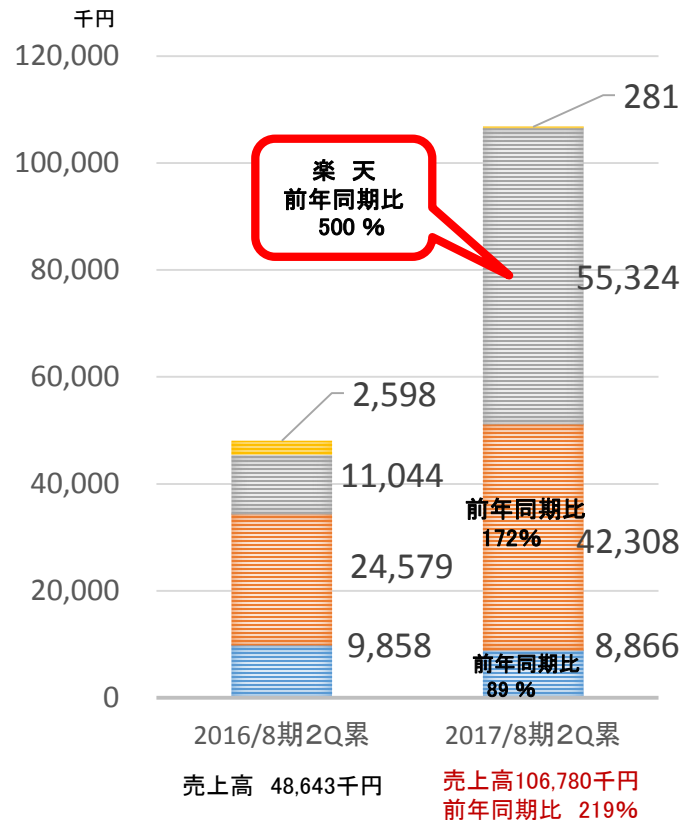
商品部門別では、重点強化に取り組んだ時計部門が前年同期比511%、宝飾部門が前年同期比405%へと増加。

自社ECサイト画面



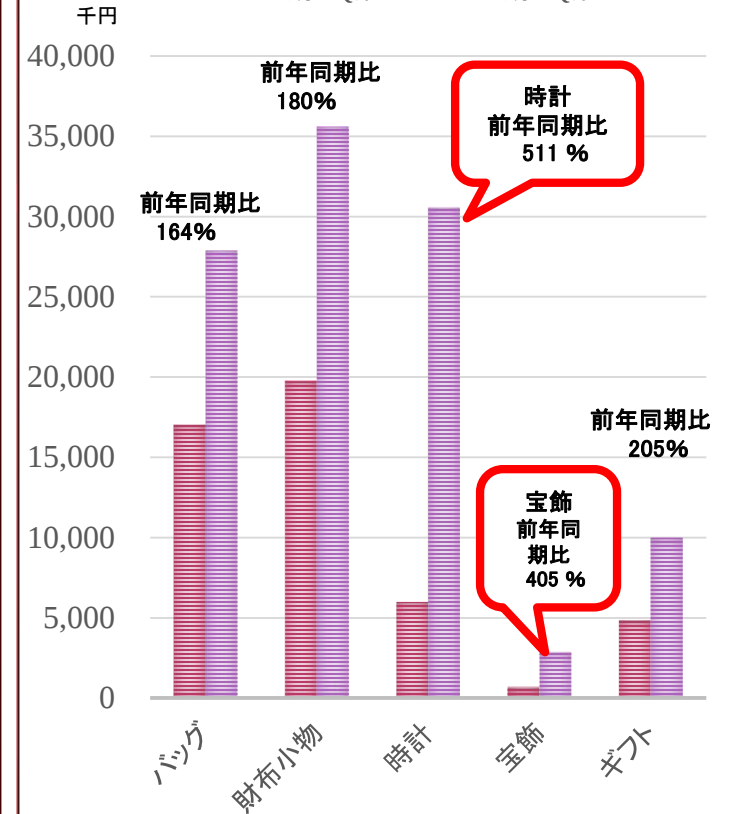
EC チャネル別売上高

■ 自社 ■ ヤフー ■ 楽天 ■ アマゾン



EC 商品部門別売上高

■ 2016/8期2Q ■ 2017/8期2Q



Ⅱ. 2017年8月期 上期 決算総括

前期からのMD変更施策が浸透し、既存店客数が増加。
客単価も回復基調となり、全社売上前年同期比110%、上半期初の100億円超を達成。

- ◆ 粗利率は0.31ポイント低下したものの、売上総利益は2,432百万円、前年同期比108.7%なった。
- ◆ 販管費は、人件費の増加を前年同期比104.4%にとどめたことや、前期末の減損処理により、減価償却費が軽減されたことにより、同比101.1%に抑制することができた(詳細次項)。

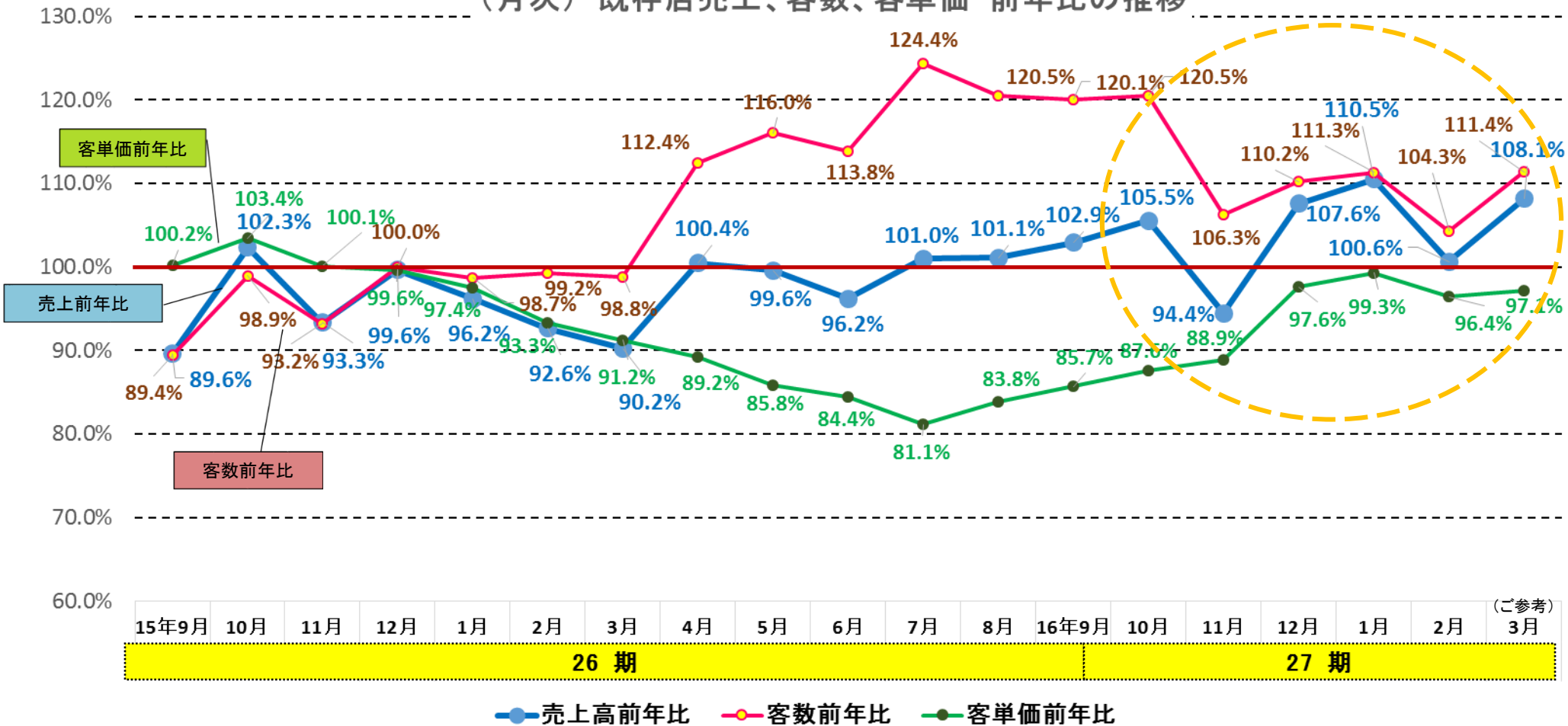
(単位:百万円)	第27期 上期 (2017/8月期 上期) 実績					前年同期	
		前年同期比	前年同期増減額	構成比		前年同期額	構成比
売上高	10,099	110.1%	929	—		9,170	—
売上総利益	2,432	108.7%	195	24.0%		2,237	24.4%
販 管 費	2,024	101.1%	23	20.0%		2,001	21.8%
営業利益	408	172.7%	171	4.0%		236	2.5%
経常利益	394	179.9%	175	3.9%		219	2.3%
特別損失	23	53.2%	▲20	0.2%		43	0.4%
四半期純利益	224	262.7%	139	2.2%		85	0.9%
店舗数	68			—		67	—
粗利率	24.09%		▲0.31p	—		24.40%	—

人件費、広告宣伝費については、採用難の外部環境への対応や広告宣伝を強化したことで増加。
 販売手数料、地代家賃については、売上増加にともなう変動費としての増加。
 販管費全体では、減価償却費の減少もあり 101.1%に抑制することができた。

(単位: 百万円)	2017/8月期 上期	前 年 同期比	(ご参考) 前年同期・ 同増減額		備 考
販売費及び一般管理費	2,024	101.1%	2,001	+23	—
人件費	858	104.4%	822	+36	採用難への対応として、パート人件費、求人採用費を増額の一方で、派遣社員給与を削減。前年同期比104.4%となった。
広告宣伝費	73	108.9%	67	+6	自社ブランドHappy Candleや通販部門の広告宣伝を強化したことで、前年同期比108.9%となった。
販売手数料	161	106.4%	151	+10	売上増加にともないクレジット関連の手数料が増加、前年同期比106.4%となった。
地代家賃	483	104.9%	460	+23	閉店があったものの、中型規模の新店と売上増に伴う変動賃料の増加により、前年同期比104.9%となった。
減価償却費	104	77.2%	135	▲31	前期に不採算店舗に減損処理を実施した結果、前年同期比77.2%となった。
販管費率	2017/8月期 上期	2016/8月期 上期	—		売上高が前年同期比110%に伸長する中で、販管費の増加を101%に抑制でき、販管費率が改善。
	20.0%	21.8%			

- ◆ 26期 3月からの客数増の基調が継続。客単価も底入れし回復基調に転じていることから、上期の既存店売上高前年比は104.4%となった。

(月次) 既存店売上、客数、客単価 前年比の推移



Ⅲ. 下期重点施策

1. 店舗施策

◆ 新 店 3 店舗を出店(出店済)

2017年春にイオンモールへ集中出店(新小松店、熊本店、徳島店)

- ① 2017年3月 新小松店(107坪)(新設SC イオンモール新小松内)
- ② 2017年3月 熊本店(65坪)(既存リニールSC イオンモール熊本内)
- ③ 2017年4月 徳島店(90坪)(新設SC イオンモール徳島内)

◆ 改 装 数店舗を改装予定

定借満了のタイミング等で、内装・レイアウトの見直しを図る。

- ① 2017年3月 銀座店(H&D、Happy Candleのブランド発信基地として、ショールームに改装)
- ② 2017年4月 久御山店(時計コーナーの増設を予定)
- ③ 2017年6月 直方店(移転改装を予定 140.9坪 → 89.1坪)

◆ 不振店対策

- ・ 2017年3月に和泉店(大阪府)の閉店を実施済(2016/8月期に減損処理済)。
- ・ “ 5月に東員店(三重県)の閉店を予定 (“ ”)。
- ・ そのほかの業績不振店については、個店ごとの賃料交渉・MD変更等の対策を実施し、早期に収益力の引上げを図る。

2. 新 店 紹 介 (1)

下期は3店舗をすでに出店済。
いずれもオープンスペースを活用した店舗であり、
すべてが県内初出店の大型・中型店舗となる。

ブランドショップハピネス新小松店
2017年3月24日 オープン

- ◆ 石川県小松市に新規オープンしたイオンモール新小松への出店。小松駅・小松空港とのアクセスも良く、1階中央通路の核店舗前に 107坪の大型店舗で出店。



ブランドショップハピネス熊本店
2017年3月24日 オープン

- ◆ 既存のショッピングセンターのリニューアルにあわせての出店。1階イベントスペース前に 65坪の中型店舗で出店。



2. 新 店 紹 介 (2)

ブランドショップハピネス 徳島店
2017年4月24日 ソフトオープン
" 27日 グランドオープン

- ◆ 徳島県徳島市に新規オープンするイオンモール徳島への出店。
2階中央エスカレーター前の好立地に90坪の中型店舗で出店。



3. その他の重点施策について

①-1 Happy Candle(自社ブランド)関連の広告宣伝を継続して実施。

客層に合った女性ファッション誌への掲載や ユーチューバー（インフルエンサー）を起用した動画プロモーション等により広告宣伝を強化。



Happy Candle は
あなたの大切なひとを
もっとハッピーにする贈りもの

「大切な人への気持ちを伝えるための
お手伝いをしたい」
そんな想いからハッピーキャンドルは誕生しました。
美しい山と森に暮らすジュエリー
ライフスタイルを彩るバッグや小物など
女性のかわいらしさと上品さを引き立てる
アイテムをラインナップしています。

Happy Candle 春夏ショルダーバッグ 19,224円(税込)

YouTube

話題のバッグ&アクセサリを紹介♥【HappyCandle】



YOUTUBER【Aoi Tiara】さんに
紹介していただきました



HappyCandle

2017/3/29より公開

視聴回数

公開3日間で約3,900回

4/24 現在で約7,200回

3. その他の重点施策について

①-2 Happy Candle(自社ブランド)関連の広告宣伝を継続して実施。

Sweet インスタ イベント へ参加

Sweet
Collection 2017

2017年4月15日(土)
渋谷ヒカリエ



#ハピキャン

投稿470件



人気投稿



3. その他の重点施策について

- ② HappyCandleのジュエリー部門強化策として、
人気商品のダンシングストーンを重点提案。
全店のスタッフ(320人)が着用した接客販売を実施。
店舗スタッフによる提案の積極化、訴求力の向上が、
期待できます。



- ③ 主軸ブランドとして開発中の H&D(エイチ & ディ)については、
メンズ革小物や財布等を7~8月を目途に発売予定。
ジュエリー・バッグ等についても、下期から来期に向けてH&Dブランドの開発を
進め、導入してまいります。

4. あらたな人事政策・諸制度について

- ◆ 下期も引き続き、従業員のモチベーションアップのための人事政策面の施策を実行してまいります。

< 決定済の具体的な新施策（4/1 から実施） >

① 販売員報奨手当(プロ手当)の改定

ほぼ全社員を対象とするとともに、人時生産性をより反映した制度に改定。

② 転勤関連の処遇の充実

住宅手当、転勤一時金等の処遇の見直し

2017年8月期 通期業績見通しについてはすえ置くことといたします。

◆ 今後の業績動向を踏まえ修正が必要と判断される場合には、速やかに開示いたします。

(単位:百万円)	第27期 (2017年8月期) 計画				第26期 (2016/8月期) 実績
		前期対比	前期増減額	構成比	構成比
売上高	17,837	104.7%	+ 809	—	17,028
営業利益	232	153.6%	+ 81	1.3%	151
経常利益	197	166.9%	+ 79	1.1%	118
当期純利益	77	—	—	0.4%	▲214
店舗数	70 (+7、▲3)	—	—	—	66

◆ なお、販管費率については、これまで上昇傾向にあったため、当期を初年度とする中期3ヵ年計画において、21%台まで改善させることを計画しております。

(ご参考)

販管費率の計画値

	上場期							中期3ヵ年計画		
	20期 2010/8期	21期 2011/8期	22期 2012/8期	23期 2013/8期	24期 2014/8期	25期 2015/8期	26期 2016/8期	27期(予) 2017/8期	28期(予) 2018/8期	29期(予) 2019/8期
売上高(百万円)	13,833	13,833	15,630	16,536	17,202	16,973	17,028	17,837	19,129	20,773
販管費率	22.7%	22.0%	21.0%	21.3%	21.9%	23.1%	22.9%	22.9%	22.4%	21.6%

◆ 配当金

- ◆ 2017/8月期末の配当金は 15円の予想としております。

	1株当り配当金
2016/8月期末配当金	15円00銭
2017/8月期末配当金 (予想)	15円00銭

◆ 自己株式の取得

- ◆ 株主還元の拡充、資本効率の向上等を目的として自己株式の取得を決定。ストックオプション行使時に保有株式を充当することも検討。

- ◆ 2017年3月28日 取締役会決議

取得する株式の総数	40,000株(上限) (発行済株式総数に対する割合1.57%)
株式の取得価額の総額	40,000,000円(上限)
取得期間	平成29年3月29日～平成29年5月31日
取得方法	東京証券取引所における市場買付

◆ 株主優待制度

株主優待制度は下記のとおりです。
なお、具体的なご優待品については、每期異なることから、
当社ホームページよりご確認ください。

・ご所有株式数に応じて、年1回、事業年度末現在の株主様に以下の優待を実施。

株主優待制度	
所有株式数に応じて贈呈	① 100株 ・ 10%割引券2枚
	② 200株以上400株未満 ・ 10%割引券3枚 ・ ご優待品をA, Bより選択 A 3,000円のご優待券 B 3,000円相当のオリジナル商品
	③ 400株以上 ・ 10%割引券4枚 ・ ご優待品をA, Bより選択 A 6,000円のご優待券 B 6,000円相当のオリジナル商品
備考	10%割引券、ご優待券は使用可能期限あり。
	10%割引券は使用可能金額上限あり。
	10%割引券はセール品、その他の除外品あり。

お問い合わせ先

株式会社 ハピネス・アンド・ディ
経営企画室

TEL 03 - 3562 - 7525
FAX 03 - 3562 - 7531
E-mail information@happiness-d.co.jp
URL <http://www.happiness-d.co.jp/>

Happiness通販サイト

The logo features the letters 'H' and 'D' in a stylized, overlapping font, with 'Happiness' written in a script font to the right.

<http://www.happiness-d.com>



- ・本資料は、投資家の皆様の投資の参考となる情報提供のみを目的としており、特定の商品についての募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。
- ・本資料に記載の業績見通し及び将来予測は、現在入手可能な情報に基づき、計画のもとになる前提、予想を含んだ内容を記載しております。実際の業績等は、今後の事業領域を取巻く経済状況、市場の動向により、これらの業績見通しとは異なる場合がございます。